

今回は、体育大会シリーズの最後。5月26日（木）の体育大会で、3年生の皆さんが見付けた友達の良いところについて報告します。さて、3年生は体育大会を通してどんなことを考えたのでしょうか。

【Aさんについて】

○ Aさんはクラスの席にいるとき、他の学年に対しても必死に応援をしていた。私が競技に出るときには「がんばってきて」と言ってくれて、心強いな、と思った。

【Cさんについて】

○ Cさんは、去年バトンパスでミスをしてすごく落ち込んでいたので、プレッシャーもすごかったと思うのに、とても速く走っていて、バトンパスも上手ですごかったです。応援も届いていたようなので、よかったです！

【Eさんについて】

○ Eさんは、8の字跳びの練習のとき、怖くて跳べなかった私を優しく励まし、跳べるように後ろについて教えてくれました。最初は跳ぶのに時間がかかっていましたが、おかげで連続跳びがすごくできるようになりました。教えてくれて、とても感謝しています。

【Gさんについて】

○ Gさんは、体育大会4日前に腰を痛めていて、2日間くらい激しい運動ができなくて、練習を休んでいました。本番大丈夫かなと思いながら見ていたのですが、腰の痛みもありながら走って、1位をとれていたの、頑張っているなと思いました。

【Bさんについて】

○ Bさんはリレーのときに、前の人とのバトンパスを失敗していたけど、最後までがんばっていた。

【Dさんについて】

○ Dさんは、最初は走り高跳びができないって言うたけど、いっぱい練習したのか、本番ではきちんと跳べていて、すごいなと思った。係の仕事もしっかりとやっていて尊敬します。

【Fさんについて】

○ Fさんは、男子800mリレーでアンカーをしていて、負けはしたものの、すごい距離を縮めて、さすがだなと思いました。他には、保健委員で整理体操を務めていたり、すごい頑張っていると思いました。

【生徒会の皆さんについて】

○ 体育大会の前に、学校の皆のために、裏でたくさんの仕事を、他の人が帰った後も残ってやってくれていた。

【クラスみんなについて】

○ みんなが協力して勝利をつかむことができた。練習のときもみんな頑張っていたし、すごかった。応援するときも、他学年の知らない子でもしっかり応援していた。優しく、皆の応援魂がすごかった。

3年生の皆さんの感想を読むと、大会当日だけではなく、それに至るまでの友達の様子をちゃんと理解した上で、友達の良さをとらえている人が多いことが分かります。

去年の失敗にもめげずに頑張った人、練習の時から頑張っていたり、自分を支えてくれたりした人、見えないところで事前の準備に取り組んでいた人等々。

今年度の体育大会でも、皆さんの活躍する姿を様々な場面で見ることができました。素晴らしい大会になったと思います。でもそれは、そこに至るまでの皆さんの頑張りがあったからなんだな、ということを感じて、改めて感じることもできました。